

# 免疫治療(日本人用)

(注)詳細については、クリニックへお問い合わせください

単位:円 (2022年9月1日改訂 消費税10%込)

(A)初診等にかかる費用	
治療相談料/セカンドオピニオン	11,000
初診料	22,000

(B)検査にかかる費用	
ウイルス検査料(初回)*1	9,680
HLA検査料(初回)*2	22,000
免疫機能検査(FCM検査)料*3	88,000
自己免疫疾患検査	16,500~
免疫組織化学染色検査料(3項目以上)*4	46,200~
変異抗原検査(ネオアンチゲン樹状細胞ワクチン用)	825,000
循環がん細胞検査(CTC)*5 ※輸送費含	165,000
循環がん遺伝子検査(R2リキッドバイオプシー)*6 ※パネル検査77種	440,000

(C-1)治療費(リンパ球療法)			
アルファ・ベータT細胞療法 ※管理料 ¥ 72,600・輸送料 ¥ 16,500(往復分)*7含む	1回毎	治療費	309,100
ガンマ・デルタT細胞療法 ※管理料 ¥ 72,600・輸送料 ¥ 16,500(往復分)*7含む	1回毎	治療費	364,100
NK細胞療法 ※管理料 ¥ 72,600・輸送料 ¥ 16,500(往復分)*7含む	1回毎	治療費	419,100

(C-2)治療費(樹状細胞ワクチン療法:単回採血の場合)			
樹状細胞ワクチン療法*8 ※管理料 ¥ 72,600・輸送料 ¥ 16,500(往復分)*7含む	1回毎	治療費	254,100

(C-3)治療費(樹状細胞ワクチン療法:成分採血の場合)			
【ペプチド感作】HLA検査等で対象の抗原が選定できる方 【自己がん細胞】手術でがん組織を入手できる方		ペプチド感作 樹状細胞ワクチン療法	自己がん細胞感作 樹状細胞ワクチン療法
樹状細胞ワクチン療法*8 ※成分採血実施料 ¥ 330,000・輸送料 ¥ 16,500(往復分)*7含む	(6~)12本分*9	1,798,500	1,798,500
管理料	投与毎	72,600	72,600
輸送料(2回目以降片道)*7		8,250	8,250

- \*1 ウイルス検査は培養を行うにあたり必須となります。
- \*2 ペプチド感作樹状細胞ワクチン療法に必要な検査です。白血球の血液型の一部となります。
- \*3 体内の免疫状態を調べ、適切な治療の種類を決める検査の一つです。
- \*4 がん細胞の特徴を調べ、適切な治療の種類を決める検査の一つです。この結果により、オーダーメイドワクチンが作製可能となります。(基本的には手術等で切除した標本等が必要になります)。検査の種類や項目数により金額が変わります。
- \*5 治療効果、再発などを判定する特殊検査
- \*6 治療効果、再発などを判定する遺伝子による特殊検査
- \*7 血液および投与細胞を特別輸送を行う際の費用になります。各治療毎または1回治療毎必要となります。
- \*8 別途、腫瘍ライセート作製費や抗原ペプチド合成費がかかります。別途お問い合わせください。
- \*9 樹状細胞ワクチン療法の成分採血(アフエレーシス)の場合、採血(培養)により得られた細胞の量によって、作製本数が決まります。最大12本となります。まれに6回未満になる場合がございます。